



やまがた鉄道沿線活性化プロジェクトスタート！

－ J R 東日本との覚書、包括連携協定の締結など－

JR東日本との覚書・包括連携協定の締結！

令和4年10月24日に、山形県（知事：吉村美栄子）とJR東日本（常務取締役グループ経営戦略本部長：渡利千春）は、山形新幹線米沢トンネル(仮称)整備計画を推進するため、覚書を締結しました。

併せて、山形県（知事：吉村美栄子）とJR東日本東北本部（執行役員東北本部長：三林宏幸）は、山形県内の鉄道沿線の活性化等を図り、相互の持続的な発展を目指すことを目的として、包括連携協定を締結しました。

吉村知事からは、「米沢トンネル(仮称)は、山形県の未来を拓く希望のトンネルであり、このトンネル整備の早期実現は、本県経済の発展に直結する。本日締結した覚書により、山形県とJR東日本がしっかり連携して取り組んでいくという強力なメッセージを発信できると考えている。また、トンネルの整備効果を高めるためには、山形県内全域にわたって、沿線の活性化や人流の拡大に取り組むことが必要。今回の包括連携協定を機に、JR東日本や市町村、経済界、関係団体など更なる連携を図り、県内一丸となって県内全域にわたる沿線活性化の取組を一層加速させたい。」とのコメントがありました。

県では、今後より一層、JR東日本と相互に連携・協力しながら取組を進めてまいります。



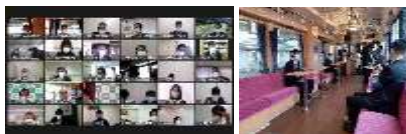
締結式の模様

やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト推進協議会設立

令和4年12月2日に、第1回の「やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト推進協議会」がオンラインで開催されました。

当日は、事務局をフラワー長井線貸切車両に設置。フラワー長井線車内と、県内各市町村をつないで開催されました。

観光等による交流人口の拡大、住民の利用促進、駅を中心としたまちづくり等により、鉄道の利用拡大と地域の活性化を実現するため、やまがた鉄道沿線活性化プロジェクトを推進していくことが確認され、県内4ブロックごとにワーキングチーム(WT)を設置し、地域の実情に応じて必要な関係者の参画も得ながら、路線ごとに具体的な方策を検討・実施することが確認されました。第1回のWTは年内の開催が予定されています。いよいよやまがた鉄道沿線活性化プロジェクトがスタートします！



フラワー長井線貸切車両から配信

羽越本線いなほ荷物輸送～刈屋梨の旅路(動画公開)～

令和4年10月1日、羽越本線と上越新幹線を使った初めての荷物輸送となる「刈屋梨」の輸送を、特急いなほで酒田駅から新潟駅まで、上越新幹線に載せ替えて、新潟駅から高崎駅（イーサイト高崎「群馬いろは」）と東京駅（ホテルメトロポリタン丸の内）まで輸送しました。新潟駅では、同一ホーム対面乗り換えを活用して、スムーズに荷物の載せ替えを行いました。

群馬いろはでは、即日完売御礼！ホテルメトロポリタン丸の内では、レストランで提供されました。

当日の様子は、YouTubeで絶賛公開中！



刈屋梨を特急いなほに積み込み



新潟駅で載せ替え



新潟駅同一ホーム乗換改札



当日午後から販売開始



刈屋梨の旅路(YouTube)

大好評！
ふなっしー
ナレーション♪

鉄道×テントサウナ＝「ととのう」？

陸羽東西線の沿線活性化イベントとして、令和4年11月19日、JR陸羽西線高屋駅前において、テントサウナ体験イベントを開催しました。当日参加者からは、「自然に囲まれて最高だった！」などの感想が聞かれ、皆さん無事に「ととのう」ことができたようで、大好評でした！次回はどこで？お楽しみに！



テントサウナ5基を設置



外気浴でととのう参加者